

くろの広報

第 288 号

発行 黒野自治会連合会
印刷 ヨツハシ株式会社

今後の福祉について考えましよう

黒野自治会連合会 会長 野々村 文彦



黒野校区の皆様、日頃は自治会連合会の諸行事に、ご理解ご協力を頂き、誠に有難う御座います。

6月に入り連合会の行事、活動等がいよいよ本格的に動き出します。敬老者祝賀会、防災訓練、校区市民運動会等と行事を進めてまいりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、最近の新聞紙上、高齢者の孤独死や、病に更けたきり、世間から見放されたと思うような非常に痛ましい出来事が報じられています。幸い、この地域では住民皆さんの思いやりの心が行き渡って、このような悲しい出来事は起きていません。

この黒野校区は32町内の自治会で構成されていますが、転入者と古来の居住者とが混在する地区があり、古来だけの地区と転入者だけの地区では、伝統文化の違いも出ます。そうした中で、双方の皆さんが話し合いの場を持ち、物事を進めておられる協調性は大変に喜ばしい事です。しかし、我が黒野校区でも、世帯構成のデータが示すように、65歳以上の高齢者の割合が

34%以上と「超高齢社会」になってきています。実際に一人暮らしの高齢者、高齢者夫婦のみ、世帯二世帯同居でも昼間は一人になる世帯や、同じ敷地でも別棟住まいの高齢者等、高齢化・核家族化への傾向が急増しています。

黒野自治会連合会におきましても、前述の課題を把握し、地域の福祉環境に即した福祉活動の充実が不可欠と考えております。

昔から、「向こう二軒両隣」のことがば通り近隣同士で、声掛け・見守りを中心掛け、お互いを知ること大切なことです。

又、社会福祉協議会では、見守りネットワークの活動構築、緊急時の要支援者マップの整備、ふれあい・いきいきサロンの充実、お助けマークの活動と、福祉関係人員を充実させ地域住民にとって安心・安全な町にする為にまちづくり協議会を母体として進めています。尚27年度には岐阜市のご指導により、各自治会長さんを通じて「避難行動要支援者」の名簿登録を作成致しました。

黒野が安心して住み良い地域になるよう皆さんの力で、一緒に頑張りましょう。最後になりましたが、黒野地区皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ挨拶と致します。

ご着任紹介

校区のお世話になります。宜しくお願い致します。

(敬称略)



岐阜北警察署 黒野交番長 久保田修司



岐阜北消防署 黒野分署長 長谷竜太



黒野小学校校長 深尾雅人

人口減少社会の責任世代として

岐阜市議会議員 郷 英明



市議会議員となり、任期の半分を折り返し、新年度がスタートしております。

5月の臨時会議で今年度は文教副委員長、都市活性化対策特別委員等に就任することになりました。皆様の期待に応えるべく黒野の発展のため、北西部の発展のため、岐阜市の発展のため、諸問題を解決し、住み良いまちづくりに取り組んで参りたいと思っております。

さて、今日の人口減少問題に伴い、少子・高齢化対策として扱われていたこの問題は、いつか限界集落という言葉を生み、更には消滅可能性都市という強烈な印象を持つ言葉に発展し、市町村名も公開されたことで、全国ネットで再び注目されています。一方、人口減少社会においても、地方中枢拠点都市の資格がある岐阜市は有力な候補であり、チャンスであります。まち全体の方向として、交通や医療、防災等、周辺市町との交流・連携を更に強化する必要があります。この人口減少時代を生きる責任世代として、引き続き会議等を通じて問題を提示・検証し、解決策を見つけていきたいと思っております。

今後、災害に強く、安心安全なまちづくりに皆様とともにしっかり取り組んでまいります。

自治会活動と地域力の向上

岐阜市議会議員 黒田育宏



自治会の大きな目的は、地域の課題を解決し、その地域に住む人たちが安全に、そして快適に生活できる環境を作り出すことにあります。

そのために様々な活動に取り組んでいます。その活動内容は、自主的活動(運動会・文化祭など)、受託的活動(敬老会・新成人を祝い励ます会・自主防災・資源分別回収など)、活性化活動(社会福祉協議会・子ども会・水防団・消防団など地域の各種団体との連携)です。そして、こうした自治会活動をとおして、安全・安心の環境、子育て・教育環境など、あらゆる分野で地域が発揮する力を、『地域力』といいます。

少子・高齢化が進展していく中、地域全体で高齢者や子どもたちを支えていく活動が必要となります。

今後は、自治会活動に積極的に参加して地域の総合力を高め、問題解決を図ることにより、地域に活力や安心がもたらされ、暮らしやすい魅力的な地域となるよう、『地域力』の向上に向けて、一緒に取り組んでいきましょう。

ぎふスーパーシニアの活躍する黒野まちづくりを

岐阜市議会議員 信田朝次



今年度の岐阜市の取り組みの一つに「ぎふスーパーシニア」の育成があります。スーパーシニアとは、積極的に社会活動に参加する元気な高齢者のことです。生涯学習・長良川大学にスーパーシニア学部を新設し、まちづくり活動に関心を持つ人を、「地域まちづくりプレーヤー」に認定し、まちづくり協議会に仲介する仕組みもスタートします。また、東京大学の研究室と提携し、高齢者の知識や経験を子どもたちの教育に取り入れていく「スーパーシニアぎふつ子応援事業」も始まります。

さらに、市民の主体的な活動提案を支援する「市民活動支援事業」に「スーパーシニア枠」や「協同連携枠」が新設されます。

黒野では、これまで黒野城と加藤貞泰公研究会や黒野イルミネーション実行委員会など高齢者の方々が中心となり認定を受けた実績もあります。また黒野白寿会でも子どもの通学見守り活動や昔の遊び指導など既に活躍されています。高齢者の方々が、ますます元気に輝きつづける黒野のまちにしたいものです。

家庭・地域・学校が願いと 子どものよさを紡ぎながら、 手を携えて共に育てる



黒野小学校 校長 深尾 雅人

「いつてらっしゃい。」今日も温かい声を背に家を後にし、旗当番の方々に見守られながら安全に登校する子どもたち。「おはようございます。」友達や先生と笑顔で出会う子どもたち。その目はとてもきれいで、笑顔がまぶしい朝の風景です。そして、放課後には見守り隊、青パトの方々、安全な下校を見届けてくださっています。黒野っ子たちは本当に幸せです。

黒野白寿会連合会 定期総会・福祉大会を開催

黒野白寿会連合会では、5月9日に西部コミセンで、市議、自治会連合会長などのご来賓と、会員270人余の参加を得て、定期総会・福祉大会を開催しました。定期総会では、国歌斉唱、黙祷、功労者表彰、子ども見守り隊の会員に感謝状の贈呈、長寿会員に歳祝を、そして前期生まれの会員にも誕生祝を贈呈し、来賓から祝辞を頂いた後、議事に移り、事業報告と収支決算の承認、新年度の事業計画と収支予算の決定、それに新役員選出の承認を得ました。

また、福祉大会では、音楽の持つ力を利用して「認知症が予防できる」と言うことで、県老連健康推進委員で音楽療法士の桂川真智子氏を講師に招き、細江友子さんのピアノ演奏で懐かしい歌を皆で10曲程楽しく歌いました。一層魅力ある連合会づくりに努めます。ご支援下さい。

黒野白寿会連合会長 國島 孜



子どもたちは、家庭で、地域で、学校で、愛情のこもった温かさや厳しさの恩恵をたっぷり受けながら、育つていきます。子どもが花とするならば、その心と体の芯を作る一番大切な土壌が家庭。子どもがよりよく、よりたくましく育つよう日々適度な水や肥料等を与え、鍛えるのが学校。家庭や学校、そして子どもたちを見守り、太陽や雨のように、より豊かな育ちを促進する環境となるのが地域であると言えます。

日赤奉仕団

地域の皆様には日頃より、ご協力をいただき有難うございます。私達の活動としては、自治会主催の防災訓練に全員で参加しています。その他、老人ホームあそか苑の清掃と髪カット、それぞれ毎月一回行っています。岐阜市日赤奉仕団の行事にも参加しています。

先日、4月23日、清流マラソンの荷物の受け渡しの手伝いを致しました。少人数で頑張っていますが、団員の高齢化と減少で、活動が困難になりつつあります。男性、女性、活動の出来る方を募集しています。連絡をお待ちしています。

日赤奉仕団黒野副分団長 小田ナヨミ



黒野青少年育成市民会議

放課後子ども教室「黒野っ子ひろば」を開催

地域の皆様には日頃より、青少年育成市民会議の活動にご協力いただき有難うございます。活動の一つとして、29年度も黒野小体育館で放課後子ども教室「黒野っ子ひろば」を1年生から6年生まで参加を募集し、5月22日より開催します。子どもたちと楽しく遊び、様々な体験を通して豊かな心が育つよう取り組みます。

また、家庭部会による「親子ふれあい教室」を開催します。平成28年4月2日、平成29年4月1日生まれのお子様とその両親が対象です。案内が送付されますのでたくさんの方の参加をお待ちしています。



夏休みに黒野あそか苑で福祉体験交流をしました。(黒野っ子ひろば)

黒野青少年育成市民会議会長 工藤治示

北消防団黒野分団

平素は、黒野分団の活動に、ご理解ご協力頂きまして感謝申し上げます。

さて平成29年度が始まりましたが、黒野分団にとって今年は大きな行事があります。平成30年の1月に開催されます消防出初め式において、はしご乗りの当番に当たっており、10月から訓練が始まり、乗り手、持ち手一丸となつて必ず立派な演技をしていくと確信しています。又、平成16年に自治会から寄贈して頂きました纏も初披露します。時間のある方にはぜひとも会場に見に来て頂きたいと思っております。本年も宜しくお願いします。



岐阜市北消防団黒野分団分団長 船戸俊秀

黒野子ども会育成委員会

日頃より、子ども会育成委員活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。今年もインリナー研修を中心とし、インリナー生と共に学び、みんなで楽しく活動を進めてまいります。4月22日には、インリナー生全員参加のもと開講式を行い、大変素晴らしいスタートがされ、役員一同嬉しく思います。6月には第二プロック子どもフェスティバルがあり、他校区との交流を深め、今後の活動に生かせるよう願っております。今後とも、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

黒野子ども会育成委員会会長 水井満寿美



黒野スポーツ少年団

スポーツと地域活動の関わりを

黒野地区の皆様には、日頃よりスポーツ少年団活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

黒野スポーツ少年団では現在7種類のクラブが活動しています。

日頃の練習に加え、キャンプや餅つきなど季節ごとのレクリエーションと共に、今年度からは地域のボランティア活動にも参加し、誰かの役に立つ喜びの経験を通して健康な心と身体を育んでいます。

各クラブでは年間を通して随時、体験と入部を受け付けています。地区の皆様には黒野の次世代を担う子ども達の活動を温かく見守ってくださいますようお願い申し上げます。

黒野スポーツ少年団団長 柴田弘明



岐阜北交安協黒野支部

高齢運転者に認知症検査義務化

校区の皆様には日頃交通安全活動にご理解とご協力を頂いております。誠にありがとうございます。

高齢者による交通事故が全国的に多発しており、本年3月道交法改正により、3年毎の免許更新時に記憶力テストが実施され、又、ささいな違反でも見つければ認知症検査が義務化され、受からないと免許取消となります。

市北西部の方は高齢ドライバーが多いと聞いています。高齢の方は自分は大丈夫と過信しがちですが、視力や瞬間の判断力が劣っているのを認め、朝夕のラッシュ時は出るのを控えましょう。

交通安全協会として、今年も各種行事の街頭指導と歩行者優先の安全確保に努めて参ります。

役員各位のご協力を切にお願い申し上げます。

岐阜北交安協黒野支部長 松井直樹



黒野青年OB会

黒野校区の皆様には、日頃から黒野青年OB会活動にご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

黒野青年OB会の活動は、「ボランティア活動の推進」「校区各種団体との連携及び協力」です。具体的活動は、

2度の長良川花火大会後の長良川清掃や、岐阜大学留学生との交流の一環として金華山登山やもちつき大会を行っています。先人が一歩ずつ積み上げてきた歴史ある会です。地道に継続維持することで伝統となつてきています。現在会員の高齢化が問題となつてきています。高齡化をマイナスとだけとらえず、ベテラン化とみています。ただ、着実に次の世代へとつなげていく中間年代層の補充は欠かせません。こうした活動で今一度人と接してみませんか。入会申込みを待っております。

黒野青年OB会会長 田中昭彦



岐阜大学留学生とのもちつき大会

黒野体育振興会

黒野校区の皆様には、日頃より体育事業活動にご理解とご協力を頂き誠に有り難うございます。校区民の健康とふれあいに役立つ活動を行い、明るく楽しい地域づくりに努めてまいります。本年度は黒野自治会連合会主催の第36回黒野校区市民大運動会が開催されますので、ご協力ご参加を頂きます様よろしくお願い致します。又、本年度も左記の通り計画致しましたので、皆様お誘い合わせの上、是非ご参加頂きます様よろしくお願い致します。

- 5月11日 新役員総会の開催
- 6月11日 校区親睦グラウンドゴルフ大会
- 10月1日 第36回黒野校区市民大運動会
- 10月29日 校区親睦グラウンドゴルフ大会
- 11月12日 各種団体親睦グラウンドゴルフ大会
- 11月23日 歩け歩け運動大会
- 12月3日 新スポーツ交流会
- 2月18日 町内対抗卓球大会
- 3月30日 年度末総会の開催
- その他 黒野まちづくり協議会に協力

(8月5日 NHKラジオ体操に協力)

体育振興会会長 笹田良司

黒野水防団

水防団の活動

日頃は水防団活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて水防団は皆様の生命、財産を守るべく各自治会から選出して頂いた方々が訓練・講習などを受け、日々いつ発生するか予想がつかない災害に備えております。

つきましては皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



黒野水防団団長 森口義博



女性防火クラブ

黒野女性防火クラブは、本部役員5名と32町内2名ずつ、69名で成り立っています。

各町内の皆様には、毎月の火災広報活動を消防団員の協力のもと

行っています。本部委員には、自治会の防災訓練、消防火・水防団、市民消防隊の活動に協力させていただいています。その他、委員の皆様には、消防署の協力のもと、AEDを使った講習や、災害時の行動の講習を受けています。

女性防火クラブ、本部役員と一緒に活動していただける方を募集しています。今後とも、女性防火クラブに対して、よろしくご協力をお願いします。

女性防火クラブ会長 野々村恵子



岐阜市母子寡婦福祉連合会

明るく力強く生きる

校区の皆様には、日頃より母子寡婦福祉にご支援頂き、有り難うございます。

29年度の事業計画も連合会で決まり、一人親家庭を対象に行事を計画いたしました。

- 一人親家庭一日親子の集い 福井県恐竜博物館 (8月3日)
- デイズニー旅行(軍中泊) (8月25日～27日)
- 県母連運動会(11月予定)
- 若年母子の集い・クリスマス会(12月10日)
- 中学3年生に図書券贈呈

1月中旬より広報ぎふにて案内

その他 総会、研修大会、福祉大会を行っております。

一人でも多くの方が参加される事を願っております。

岐阜市母子寡婦福祉連合会

会長 大嶋弘子



平成29年度 黒野自治会連合会社協主要行事

実施項目	実施日	備考
1 連合会自治会長と校区岐阜市議、警察、消防、小学校、JA各長の顔合せ	4月25日(火)	既済
2 黒野自治会連合会役員と校区各種団体長との合同会議開催	5月26日(金)	既済
3 青色回転灯パトロール講習会 黒野校区くらしの安全推進(パトロールの実施)	5月23日(火) 年間	黒野会館
4 社会福祉協議会黒野支部役員と校区民生委員・児童委員による視察研修に参加	7月5日(水)	高山市
5 各自治体単位で行う人権学習(町内学習)の実施	8月～11月	町内単位
6 黒野校区「敬老祝賀会」の実施	9月18日(月・祝)	黒野小学校
7 黒野校区「体育祭」に参加	10月1日(日)	黒野小学校
8 黒野自治会連合会主催による防災訓練の実施(中ブロック)	10月22日(日)	洞公園
9 黒野校区「ひとり暮らし高齢者の集い」に協力	10月7日(土)	黒野会館
10 資源分別回収の実施(自治会連合会分担)4ヶ月	12月～3月	第2、第4土曜日
11 黒野校区「新成人を祝い励ます会」の開催	平成30年 1月7日(日)	西部コミセン
12 黒野自治会長研修旅行の実施(行く先未定)	平成30年2月3日(土)～4日(日)	
13 高齢者介護福祉教室開催	6月24日(土) 9月9日(土)	黒野会館
14 「やろまいか、今日から変える生活習慣」の講演会開催	7月21日(金)	黒野会館

- その他
- 1 自治会長定例会議(毎月10日を原則)1月、2月は変更
 - 2 黒野校区各種団体との交流
 - 3 黒野校区美化運動の実施(ごみゼロ、クリーンシティー)
 - 4 岐阜市の行う各種行事への参加
 - 5 岐阜市社会福祉協議会の行う各種行事への参加、及び黒野支部の事業への参加、協力
 - 6 黒野まちづくり協議会との共催、協力
 - 7 各種募金運動に参加協力
 - 8 その他、黒野校区発展のための各種事業の実施

正木橋(仮称)現場見学会を催します。

黒野自治会連合会 副会長 浅野 浩
東海環状自動車道 岐阜インターチェンジ(仮称)へのアクセス道路として、現在建設されている正木橋(仮称)の施工現場見学会を、関係機関にお願いして実施できることになりました。

日時については、平成29年10月29日(日)小雨決行。午前10時、午前11時、午後1時30分の3回に分け、定員は各50名を予定します。以後、詳細につきましては、10月初旬に町内回覧でお知らせを致します。

皆さん、多数ご参加ください。



黒野自治会連合会役員

平成二十九年度

会長	野々村 文彦
副会長	西垣 薫
副会長	堀田 啓二
理事	浅野 浩
理事	岩本 和仁
理事	島本 正治
理事	上村 雄二
理事	神山 富雄
理事	嵐川 明男
監事	戸本 一郎
監事	久世 明夫
会計	池本 孝夫
事務局長	澤島 勝美
事務次長	田口 勝廣
社協主事	平野 俣弘

編集後記

この度の黒野広報発行に対し、投稿頂きました皆様には厚くお礼申し上げます。自治会連合会では、以後多くの行事が続きますので皆様方のご協力を、よろしくお願い申し上げます。

自治会連合会事務局

**社協黒野支部の
行事予定**

- 6月24日
高齢者介護予防教室を黒野筋トレクラブの協力で実施予定
- 7月5日
黒野社協研修旅行を予定
- 9月9日
高齢者介護予防教室
- 9月18日
金婚式を迎えられた方に記念品を贈呈
- 10月7日
「一人暮らし高齢者の集い」自治会連合会役員と民生児童委員

くろの
社協だより

第 31 号
発行
岐阜市社会福祉協議会
黒野支部

ふれあい・いきいきサロン事業とは

同じ地域住民であるボランティアと利用者(当事者)が協働で企画し、「歩いて」「気軽に集まれる」公民館などで「定期的に」実施していく楽しい気軽な仲間づくりの事業です。町内の、生活に寂しさや不安を抱えている人などを誘い合って参加してください。

参加者はその地域の住民が大半を占めていることが必要ですが、だれでも参加できるようチラシ等で開催を周知してください。

また、今後は既に実施されている「いきいきサロン」の活動報告を順次紹介していく予定です。

平成医療短期大学リハビリテーション学科作業療法専攻の先生と学生が黒野地域の皆さんの健康のお役にたちたいと昨年より「末広町いきいきサロン」に参加され、作業療法の立場からゲーム感覚の運動を紹介しながら、サロンの皆さんと楽しんでおられます。



備品の活用を

社協黒野支部では、車いす、グラウンドゴルフ、プロジェクター、書画カメラ、キーボード、マイク・アンプセットなどを地域活性化に役立つよう用意しております。

自治会傘下の各種団体に貸出をしますので、ご希望の団体は、黒野会館に申し込んでください。



救命キット

黒野地域も高齢化が進んでおり、日ごろから見守り支え合いを行っていくことにより、災害時の救助活動に役立つと思っております。日ごろからの見守りをするために「支え合いマップ」を皆さんで作成していただくことで、その地区のつながりが深まっていきます。また「支え合いマップ」を作成されていない地区は作成していただくことをお願いします。「支え合いマップ」は毎年見直しをしていくことも大切です。

今後とも、自治会連合会・白寿会・民生児童委員の協力を得て、「救命キット」、「福祉マップ」又は「支え合いマップ」を作成された自治会を中心に、順次配布してまいります。



支え合いマップのつくりかた

- 「ご近所福祉」のための情報を得るのが目的
 - マップづくりは関係者だけがしていいわけではない。
 - ご近所福祉をするのに必要な情報を得るのが真の目的。
- マップは「ご近所」ごとにつくる
 - 人々は約50世帯で暮らしている。
 - その「ご近所」が福祉の最も重要な場。
- ご近所の住人5~6人が集まって
 - ご近所内の5~6人が集まって。
 - ご近所の人の動きが見えるのは女性。
 - 民生委員や町内会、福祉関係者も一緒に。
- 住宅地図に人々のふれあい、助け合いの姿を
 - 人と人の関係はすべて線で引いていく。
 - 指の手から受け手へ向けて矢印を。
- 住民がすでに知っている情報だけを載せる
 - 戸別訪問などで話題になっている情報。
 - 関係機関からの個人情報を出さない。

上のマップ
自分の人が周囲の人の名前
を見ている。

右のマップ
ご近所はさらに4つの小ご近所に分かれ、
それぞれに福祉関係者さんがいる。この
中の人さんが自治会長（福祉委員）さん。



黒野まちづくり協議会総会開催

平成29年4月11日、黒野会館において総会が開催されました。平成25年10月に黒野まちづくり協議会設立後三年半になります。総会で決定された平成29年度の事業計画は、次のとおりです。

一、安心・安全・防災部会

- ・ 夜間青パト巡回活動の継続
- ・ 黒野自主防災計画の勉強会開催
- ・ 災害対応訓練(7月9日)
- ・ 避難所設営訓練

二、福祉・教育部会

- ・ 高齢者見守り(マップ作りと救急キットの配布)
- ・ 高齢者介護予防教室の開催
- ・ 「夕涼み会」に協力
- ・ 避難所設営訓練を合同で実施



三、文化・歴史・スポーツ部会

- ・ 黒野城公園イルミネーションに協力
- ・ 第4回 黒野歴史探訪
- ・ 第4回 黒野ラジオ体操会開催



次のとおり役員が選任されました。

会長 野々村文彦

副会長 西垣 薫

(福祉・教育部会長)

副会長 堀田 啓二

(安心・安全・防災部会長)

副会長 浅野 浩

(文化・歴史・スポーツ部会長)

副会長 留田 武

副会長 国島 孜

副会長 工藤 治示

副会長 市川 妙子

副会長 河口 耕三

副会長 池本 孝夫

副会長 久世 和明

副会長 松井 直樹

副会長 玉木 政芳

副会長 島塚 正治

事務局長 島塚 正治

事務次長 島塚 正治

ホームページ「黒野まちづくり」が誕生して1年になりました

昨年の4月に自治会連合会や各種団体の情報発信の場として、ホームページ「黒野まちづくり」が開設されました。皆様に親しんで頂けるホームページを目指して、運営委員会で改善を進めています。

◎一番ホットな情報の新着情報欄を大きくし、中央へ配置換えしました。毎月、6件ほどの新着情報(ブログ)が発信されています。

◎トップページのスライド画像も四半期毎の定期更新時に季節に合わせて差し替える運用をしています。

まだ見て頂いていない方は、ぜひ「黒野まちづくり」をチェックしてみてください。



黒野城址公園 イルミネーションが 今年も行われました

3月26日～4月2日にかけて黒野城址公園イルミネーションが行われました。昨年に比べカラフルなLEDが増えて会場入り口が大変豪華になりましたが、3月末から4月にかけて寒い日が続いたことが影響し、桜の開花が遅れてしまったことが残念でした。来年に期待しています。



避難所開設訓練を 行いました

震災の発生を想定して、避難所の開設訓練を初めて1月22日に黒野小学校体育館で行いました。大変寒い中、自治会連合会、安心・安全・防災部会、福祉・教育部会他関連各種団体が参加しました。今回の訓練により多くの課題が見えてきましたので、次回に繋がっていきます。

第4回「黒野歴史探訪」を 開催します

今回は、交人・今川・古市場です

今年も黒野城と加藤貞泰公研究会に協力して頂き「黒野歴史探訪」を6月17日に行います。今回は、古市場公園に集合し、交人・今川・古市場をめぐる。日頃は車で通り過ぎてしまっている郷土の史跡に出会えることを期待しています。

先着50名で、黒野会館窓口で受付しています。皆様のご参加をお願いします。



第4回黒野ラジオ体操会を 開催します

平成27年、黒野小学校で開催したNHK夏期巡回ラジオ体操会の開催日に合わせて今年も8月5日(土)に第4回黒野ラジオ体操会を開催します。

昨年は、約1,000人の皆さんが参加され岐阜県ラジオ体操連盟から来て頂いた西林先生から10分ほどのポイント指導に続いて元気いっぱいラジオ体操を行いました。

今年も、ラジオ体操連盟やかんぼ生命からご支援をして頂く予定です。多数の皆様のご参加をお願いします。



「災害対応訓練」を 行います

近年、熊本地震をはじめ大きな災害が発生しています。黒野地区でもよく言われている東南海地震の災害等に備えて、黒野小学校にて7月9日(日)に災害対応訓練を行います。

黒野小学校に設置されている岐阜市の防災倉庫に保管されている機資材を確認する他、発電機と照明の実働や仮設トイレの設置、リヤカーの組立、トランシーバーによる情報交換等の操作を実際に行います。各町内の自主防災隊総代、安心・安全・防災部会及び福祉・教育部会員、消防団、水防団、市民消防隊の方々に参加して頂く予定です。

